2025.04.01

５０周年事業計画書

2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日

東明興業株式会社

2025.04.01

経営環境と経営目標（50 周年）

現在、海外の紛争は終息に至らず、不安定な世界情勢となっています。又、地球温暖化も更に拍車がかかり異常気象が多発し、CO2 削減は急務となっています。
首都圏では円安によるインバウンド効果、展示会の復活や大型再開発が次々と着工している反面、恒久的な人手不足と資材高による選別受注が始まっています。
このような状況の中、弊社は創立 50 周年を迎える節目の年となりました。50 年を支えていただいた全ての方々に感謝するとともに、将来を見据え、下記の事項を重点に活動をして参ります。

品質につきましては、引続き廃プラスチックの分別強化、フラフ燃料、フォーミング抑制剤、プラスチック原料への資源化を進めます。本年も働き方改革の推進としてＷＥＢ受注を含む配車予約制、効率の良い収集運搬を実施して参ります。また、現場の人手不足の対応としてヤードにＷＥＢカメラを設置、コロＢＯＸとゲート車及びクレーン車による巡回回収をご提案して参ります。
解体事業部においては DS 業界及びゼネコン改修・解体工事を積極的に取り組んで参ります。

環境につきましてはＳＤＧｓ宣言に基づき、車両・重機の燃料に「Ｋ－Ｓ１」を添加しＣＯ2 排出量を削減しています。
現場では太陽光を電源とした、自動小型移動式圧縮機「スマゴ」と自社独自開発圧縮袋「ＴＳＢ」を活用して軟質系廃プラスチックを 1/5～1/3 に減容し運搬車両のＣＯ2 削減とコスト削減を提案します。また、所沢工場ではクリーンエネルギーを導入しおり、近隣に対する粉塵・騒音対策、石綿含有産業廃棄物（レベル 3）・水銀使用製品産業廃棄物（蛍光灯）・フロン類等の混入防止を強化します。改修・解体につきましても石綿の全量検査の実施と施行から報告まで一連のサービスを提供し環境汚染・環境負荷の低減を実施します。

安全につきましては、労働安全衛生法の改正により新たな化学物質規制の対応として化学物質管理者と保護具着用管理責任者の専任と講習を実施します。引続き火災防止の対策としてリチウムイオン電池類（二次電池）を専用ボックスで回収するシステムを強化します。石綿等取扱作業従事者講習、テールゲートリフター特別教育、解体工事施工技士、職長教育等の資格取得、廃掃法、ビジネスマナー教育も継続的に実施します。ＩＳＯ45001 の運用管理、安全基本行動、一声掛け、一人ＫＹ、指差呼称の基本原則を厳守し安全衛生委員会の運営強化、解体現場、重点現場に加え工場パトロールを強化します。又、引続きストレスチェック・インシデントアンケート・メンタルヘルスケアを実施して参ります。

長年継続しております情報開示（搬入量・処分量・保管量・仕様先の実名と排出量・マテリアルフロー・CO2 発生/削減量・堆積ゼロ等）を（公財）産業廃棄物処理事業財団の審査を受け情報適正開示施設として適合を頂きました。本年は継続審査となり引き続き処理の見える化を実施して参ります。

創立 50 周年を迎えるにあたり、新たなる事業として所沢工場の隣接地（8,000 ㎡　2,400 坪）に資源化工場を検討してきました。今般、所轄行政と協議の上、弊社グループ会社にて硬質プラスチックをフレーク状に製造し販売を行う「特定再生資源屋外保管業」の事業所許可を取得する計画です。また「環境と防災」をテーマに異常気象による局地的豪雨から水害を軽減する治水対策として不溶性土壌改材とＡＬＣを活用した実証実験を実施して参ります。

2025 年も適正で高品質な環境と安全に配慮した信頼されるサービスを提供して参ります。

経営基本方針

“いっしょに守ろう”

きれいな地球・たのしい職場・みんなの利益

(1)経営の目的・目標(品質評価・環境影響評価・労働安全衛生リスク評価)を戦略的に策定し、コンプライアンス(法令遵守)の厳守と、「品質・環境・安全」の重点事項を実施し、信頼される質の高い経営を実施します。

(2)適正処理を担保する「産業廃棄物の一連の処理工程」により産業廃棄物処理振興財団の情報適正開示施設として更新しすべての情報を開示し石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物及び、フロン類の受入検査の徹底、廃プラスチックのマテリアル・ケミカルリサイクルとフラフ燃料化による廃プラスチックのゼロエミッションを推進します。

(3)近隣地域と調和を図り、工場施設及び改修解体現場の運用管理を強化し環境負荷を低減します。
ＳＤＧｓ宣言に基づき、温室効果ガス(ＣＯ2)を削減する為、重機車両の燃料に「Ｋ－Ｓ１」を添加し、現場には太陽光で動く自動小型移動式圧縮機「スマゴ」と独自開発した圧縮袋「ＴＳＢ」を活用し軟質廃プラスチックを 1/5～1/3 に減容し、運搬車両のＣＯ2 削減とコスト削減を推進します。

(4)安全衛生委員会では、ＩＳＯ45001 の運用、改修・解体現場、重点現場及び工場夜間パトロールの強化、火災予防を目的としたサーモグラフィ火災監視装置の導入とリチウムイオン電池等の回収システムを強化します。
引き続き、インシデントアンケート、ストレスチェックに加えメンタルヘルスケアを実施します。

(5)新しい時代を担う人材育成とセールスドライバー、協力業者の教育、専門業者として特化した技術と長年培ってきたノウハウの伝承とモラル、マナー教育並びに社内外の行事を通してコミュニケーションの充実を図ります。
資源の効率的な利用を目的とした硬質プラスチックとＡＬＣの資源化を推進します。

2025.04.01

産業廃棄物　運搬・搬入・搬出量年間計画（R7年度）

（単位　㎥）

廃棄物の種類		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
廃プラスチック類	運搬・受入量	3,270	3,270	3,270	3,328	3,342	3,342	3,342	3,285	3,320	3,377	3,377	3,377	39,900
	搬出量	1,175	1,175	1,175	1,196	1,201	1,201	1,201	1,181	1,193	1,214	1,214	1,214	14,340
紙くず	運搬・受入量	1,328	1,328	1,328	1,351	1,357	1,357	1,357	1,334	1,348	1,371	1,371	1,371	16,200
	搬出量	1,229	1,229	1,229	1,251	1,256	1,256	1,256	1,235	1,248	1,270	1,270	1,269	15,000
木くず	運搬・受入量	3,663	3,663	3,663	3,728	3,744	3,744	3,744	3,680	3,719	3,784	3,784	3,783	44,700
	搬出量	4,263	4,263	4,263	4,339	4,357	4,357	4,357	4,283	4,328	4,403	4,403	4,402	52,020
繊維くず	運搬・受入量	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	300
	搬出量	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	300
金属くず	運搬・受入量	959	959	959	976	980	980	980	963	973	990	990	990	11,700
	搬出量	3,457	3,457	3,457	3,518	3,533	3,533	3,533	3,473	3,509	3,570	3,570	3,570	42,180
ｶﾞﾗｽくず・ ｺﾝｸﾘｰﾄくず 及び陶磁器くず	運搬・受入量	1,155	1,155	1,155	1,176	1,181	1,181	1,181	1,161	1,173	1,194	1,194	1,193	14,100
	搬出量	656	656	656	668	671	671	671	660	666	678	678	678	8,010
廃石膏ボード	運搬・受入量	2,385	2,385	2,385	2,427	2,438	2,438	2,438	2,396	2,421	2,463	2,463	2,463	29,100
	搬出量	2,360	2,360	2,360	2,402	2,412	2,412	2,412	2,371	2,396	2,438	2,438	2,437	28,800
がれき類	運搬・受入量	2,852	2,852	2,852	2,902	2,915	2,915	2,915	2,865	2,895	2,946	2,946	2,945	34,800
	搬出量	2,085	2,085	2,085	2,122	2,131	2,131	2,131	2,095	2,117	2,153	2,153	2,153	25,440
混合廃棄物	運搬・受入量	8,556	8,556	8,556	8,707	8,745	8,745	8,745	8,596	8,686	8,837	8,837	8,835	104,400
	搬出量	1,682	1,682	1,682	1,711	1,719	1,719	1,719	1,690	1,707	1,737	1,737	1,737	20,520
積替保管	運搬・受入量	393	393	393	400	402	402	402	395	399	406	406	406	4,800
	搬出量	278	278	278	283	284	284	284	279	282	287	287	287	3,390
合 計	運搬・受入量	24,585	24,585	24,585	25,020	25,129	25,129	25,129	24,701	24,959	25,395	25,395	25,388	300,000
	搬出量	17,325	17,325	17,325	17,632	17,709	17,709	17,709	17,407	17,589	17,896	17,896	17,891	210,000

特別管理産業廃棄物　運搬量年間計画（R7年度）

廃棄物の種類		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
廃石綿等		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0